

平成 29 年 8 月

上海経貿山九、上海浦西物流センターを開設

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村公大）の中国における現地法人、上海経貿山九儲運有限公司（本社：上海市、総経理：南海平）は 8 月 1 日、上海浦西（漕）物流センターを開設しました。

同センターは上海に於ける物流拠点の要所である嘉定（カイ）区に位置し、30,864 m²の床面積を有する新規倉庫となります。主要取扱品は中国国内向けの衛生陶器、化成品、電子部品です。これまで嘉定区には二棟の倉庫を保有しておりましたが、それらの一部機能を同センターへ集約化し、より効率的で高品質なサービスをお客様に提供してまいります。

同社は上海市の浦東地区に上海浦東物流センター（30,000 m²）を保有しており、今回の上海浦西物流センター開設で、上海市の東西に大規模物流センターを保有することとなります。上海港に隣接する浦東地区、市中心部の消費地に近い浦西地区、それぞれのメリットを活かした物流サービスの提供に加え、お客様の需要に合わせたお預かり商品の振分け配置の提案など、多様な物流ニーズへの対応が可能となりました。

今後も物流施設とネットワークを更に高度・多様化させ、中国国内物流の更なる強化と日本、東南アジア向けの国際貨物の取扱い拡大を図ってまいります。

物流センター概要

名 称：上海浦西物流センター
所在地：上海市嘉定区労働路 800 号
床面積：30,864 m²
取扱品：衛生陶器、化成品、電子部品等



上海浦西物流センター

上海経貿山九儲運有限公司について

1996 年 10 月設立、従業員数 997 名（日本人 11 名）。

上海市内ならびに江蘇省（蘇州・無錫他）、浙江省（杭州）、湖北省（武漢）に延べ 12 万 m²の倉庫を有する、中国における山九グループ最大規模の現地法人です。

中国華東地区の物流ネットワークならびに華北、華南地区との連携、さらには国際物流との組み合わせにより幅広いお客様の物流ニーズに対応しております。